

邨邨

次

浮世ハ穠ヲリカドモハモテズク

夢路をシテモモシメテ 是ハ

蜀乃國の事ハシテ 廬モト

以テ亦ものなカ^詞我人留ニ^上あカ

那^上ニ^下佛^上ヲ^下モ^上祿^下ヲ^上シ^下ハ^上ダ^下シ

相^上カ^下ト^上ハ^下一^上言^下ヒ^上テ^下ワ^上ナ^下カ

ま^上ハ^下も^上カ^下也^上國^下乃^上ヤ^下リ^上シ^下カ^上ハ

大原とよみ新識展ま〜ま〜し
及了ん程子も能一女子をも
及り如と思ひ只とやうひそん
へ也いりまは 九筆 位が神一國を
空路の跡よ〜う〜う〜山成
越ゆきまう〜と〜もがな〜も梅木
聖香山〜道里〜花了〜なまのみ

き〜〜一 柳歌の里ゆも〜りやま
暑に〜るま〜く 二詩 板は是なるを
中及一 柳郭乃花成〜一 是ハ
力を志依門出免〜能〜海見に
夢子告天乃あ〜い少依子成を〜
上一 村田の何よ春〜りわ〜く目ハ
ま〜い残るなりやとふ〜りわ祿衰

二二下二 一一二二二二 一一二二三二

後を忍ぶ處や此の世にたゞの辰枝子

二二下二 一一二二二二 早詩

似小多わくく 早詩 小盧生に

中 早詩 みるも 早詩 なる

も 早詩 乃 早詩 の 早詩 位を

慮 早詩 の 早詩 中 早詩 の 早詩 勅使

是 早詩 乃 早詩 思 早詩 乃 早詩 乃

王位 早詩 乃 早詩 乃 早詩 乃 早詩 乃

早

通 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

へ 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

乃 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

乃 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

早

乃 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

乃 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

早

乃 早 乃 早 乃 早 乃 早 乃

待賢乃教をば〜
るた万大れ〜このありて〜
ちめま地みひ〜
おひ〜
三十餘文に上志祐の遠山を
決り〜冬乃月教を〜
たわ西子三十餘文に上冬乃

や台哉は〜
月籍を〜
〜
富〜不老門乃あり〜
を〜心をも〜
いよ桑中〜
たを新ひ了〜五十

おハ、この仙薬をさし、めさば

御と——子孫もくたもら

たものあふ——さうらわとす、天

乃ら世はや沆漑のき、積万々

もらうま、りか、さ、さ、も天乃

ニ世は、さ、さ、さ、仙家此酒の

必なりわ、沆漑乃きと、中事、さ

奈

回——仙家のき、あ、わ、奈、奈

子世、う、も、き、く、此、さ、き、栄、家、の

り、家、も、さ、り、け、り、君、も、終、に

民、榮、へ、國、土、安、を、長、久、長、く

榮、花、も、弥、務、ま、な、を、よ、福、じ、ひ、共

ま、さ、く、わ、く、を、長、き、く、能、さ、り、は、ま

と、わ、く、さ、り、さ、き、や、お、ま、よ

二二二 二二二
 榮花よも榮耀（エウ）も実（ミ）此り人へ冠
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 不のあつても、（イ）以（イ）終（シ）まゝく、榮花の
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 或もどうも冬（フユ）ゆる、（イ）猶幾久（ナゲ）一
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 え、吹の月、八月人男此（コノ）葉（ハ）なも、（イ）
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 雲乃（クモノ）襦袖（ジュソウ）を重（オモ）つ、（イ）あけられぬ、（イ）
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 り大をう（オホヲ）う（ウ）、（イ）ももけり、（イ）
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 月、又出へおき、うきく（ウキク）なる、（イ）

一 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 ゃあ、り、（イ）思（オモ）魚（イサ）度（タ）、（イ）ひるに、（イ）なわ
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
^上東（ヒガシ）の、（イ）思（オモ）人（ヒト）大（オホ）、（イ）月（ツキ）又（マタ）さ、（イ）あき、
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
^上衣（ウエ）乃（ノ）兼（カミ）き、（イ）兼（カミ）も（モ）こ、（イ）あきも（モ）こ、
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
^上衣（ウエ）子（コ）思（オモ）へ、（イ）ハ、（イ）雲（クモ）も降（フ）る、（イ）四（ヨ）季（キ）
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
^上折（オリ）く、（イ）冬（フユ）目（メ）、（イ）春（ハル）友（トモ）友（トモ）殿（ノ）、
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 萬（マン）木（キ）子（コ）な、（イ）も一（ヒト）の、（イ）子（コ）兼（カミ）き、（イ）わ、
 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二 二二二
 西（セイ）白（ハク）や、（イ）し、（イ）き、（イ）ぬ、（イ）角（カド）了（ヲ）時（トキ）也、

百の歡樂も心をこめし人等
五十の榮花より芳しが
よは是まなかなる榮花の望見も
ありひほほなりきも五十年の
歡樂も五後日なも月先をなわ
き何事をも一飲乃管 南無
三寶く 能く思へし出離を

もは世ふ知識ハ此乃く
冥あかりのや耶耶乃実乃飲や
取飲の後乃世もをわえ
みうんり耶そ悔里々々



1907

